



神を仰ぎ 人に仕う

Chapel News

2019年12月

No.16

ローマ教皇のクリスマス・メッセージ

先月、ローマ・カトリック教会の教皇フランシスコが来日したことは大きな話題となりました。彼は疎外され虐げられている人々の側に立ち、出身地アルゼンチンにおける厳しい状況に命がけで向き合った人でもありました。

フランシスコはツイッターも活用していますが、日本滞在中であった11月24日のツイートには、「主キリストに会いに出かけましょう。キリストは来られます！将来を恐れ、おじけづいてはいけません」とあります。クリスマスを目前にした今の時期にまことにふさわしい勧めでしょう。

昨年2018年のクリスマスにおける教皇メッセージには以下のような言葉があります。「神のみ顔は、…天使のうちにはなく、ある時、ある場所で生まれた方に現れました。神の御子をご自分の受肉のうちにわたしたちに示しているのは、愛と受容、さらにはわたしたちの貧しい人間性の尊重によって救いはもたらされるという事実です。わたしたちはその人間性を、多種多様な民族、言語、文化の中で共有しています」。また、このことをふまえて、「わたしたちの間の相違は不利益でも危険でもなく、豊かさです。芸術家がモザイクを制作しようとするときのように、多彩な色の石があったほうが、少ないよりずっと良いのです」と、相違や多様性こそが豊かさなのだと言っています。

そして、メッセージは次のような祈りで結ばれます。「今、飼い葉桶の中におられる小さく寒さに震える幼子イエスが、地上のすべての子どもたちと、弱くて無防備で、排除されているすべての人を守ってくださいますように。救い主の誕生によってすべての人が平和と慰めを受け、唯一の天の御父に愛されながら、兄弟姉妹であることを再認識しつつ生きることができるよう」。私たちも、この祈りに「アーメン！」と心を合わせてクリスマスを迎えたいと思います。

(大学・人文学部チャプレン 柳田 洋夫)

2019年度年間聖句

希望をもって喜び、苦難を耐え忍び、たゆまず祈りなさい。

ローマの信徒への手紙 12章 12節

12月月間聖句

わたしたちは、わたしたちに対する神の愛を知り、また信じています。神は愛です。

ヨハネの手紙 — 4章 16節

チャペル開放について

授業期間中、月曜日の10時から16時までの間、静かにお祈りをする方のためにチャペルを開放しています。ご希望の方はチャペル正面玄関よりお入りください。

聖学院教会祈禱会

毎週木曜日 18時40分～19時40分、緑聖ホールC室にて行っております。
どなたでも自由にご参加ください。

・12月19日(木) 民数記 25章 東野 ひかり牧師

全学礼拝期間について

2019年度秋学期の全学礼拝は、下記日程で行っています。毎週火曜日から金曜日、14時40分から15時10分です。どなたでも自由にご参加ください。

秋学期／2019年10月1日(火)～2020年1月24日(金)

主の祈り

天にましますわれらの父よ
ねがわくはみ名をあげさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく 地にもなさせたまえ
我らの日用の糧を今日も与えたまえ
我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく
我らの罪をもゆるしたまえ
我らをこころみにあわせず
悪より救い出したまえ
国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン



12月17日(火)

奨励者 猪瀬 桂二
 (心理福祉学科准教授)
 司会者 五十嵐 成見
 奏楽者 ングワー路津子
 ◆ ◆ ◆
 前奏
 讃美歌 二編 196 番 1 節
 聖書 マルコによる福音書
 14 章 46 ~ 50 節 (新約 P.93)
 15 章 37 ~ 41 節 (新約 P.96)
 祈禱
 奨励 「逃げ去った男たち
 祈りを繋いだ女たち」
 祈禱
 讃美歌 二編 196 番 2 節
 主の祈り
 後奏

12月18日(水)

～クリスマス礼拝 1 のご案内～
 説教 「飼葉桶の奇跡」
 奨励者 大嶋 重徳
 (KKG 総主事
 ・鳩ヶ谷福音自由教会牧師)
 対象学科
 児童学科・心理福祉学科・
 こども心理学科・人間福祉学科
 時間 10時30分 開場
 10時50分 開始
 11時50分 終了
 (受付終了10:45)
 場所 チャペル
 *12月18日(水)の全学礼拝は
 クリスマス礼拝と合流します。

12月19日(木)

～クリスマス礼拝 2 のご案内～
 説教 「降ってきたのは上らせるため」
 奨励者 藤本 満
 (インマヌエル高津キリスト教会牧師)
 ◆ ◆ ◆
 対象学科
 政治経済学科・
 欧米文化学科・日本文化学科
 時間 14時10分 開場
 14時30分 開始
 15時30分 終了
 (受付終了14:25)
 場所 チャペル
 *12月19日(木)の全学礼拝は
 クリスマス礼拝と合流します。

12月20日(金)

奨励者 柳田 洋夫
 (大学・人文学部チャプレン)
 司会者 久保 哲哉
 奏楽者 今村 優子
 ◆ ◆ ◆
 前奏
 讃美歌 21-262 番 1、2 節
 聖書 ヨハネの手紙一
 4 章 9 ~ 11 節 (新約 P.445)
 祈禱
 奨励 「教皇フランシスコのメッセージ」
 祈禱
 讃美歌 21-262 番 3 節
 主の祈り
 後奏

☆☆☆リトリートのお知らせ☆☆☆



日時:2020年2月6日(木)~7日(金)
 場所:森林公園ホテルヘリテージ(熊谷)

締め切り
 1月17日(金)

リトリートとは？ 実行委員たちが考えたテーマをもとに、学生と教職員がひとつになって楽しいときを過ごします。笑いあり、涙あり、賛美あり、ゲームあり。おいしい食事と温泉で、心も体もリフレッシュするときに一緒に過ごしませんか！
 参加希望者はキリスト教センターまでお問合せください！！参加費:5,000円 (1泊3食付)



テーマ:働きアリの限界 ~その時気付くギリギリの大切さ~
 講師:竹井 潔先生(政治経済学部准教授) 聖句:創世記2章2節